



立志 栗中だより

学校だより
足立区立栗島中学校
校長 豊崎 努
令和6年6月17日
<http://www.adachi.ed.jp/adkuri/>

積み重ね 校長 豊崎 努

日本は四季という美しい季節の移り変わりがある国です。ところがここ数年、春夏秋冬のうち「春」と「秋」の存在感が薄いような気がするのはいずれでしょうか。季節の移ろいを感じながら、春には花を愛で、初夏には清々しい風を感じ、そして暑い夏を迎える。さわやかな風に秋の訪れを知り、寒さを連れて冬がやってくる。季節とともに人の心も移ろっていく、というのは一つの豊かさなのだろうと思います。

6月8日（土）に、夏のような太陽の下で第44回運動会を開催しました。開会式からたくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただいたことに感謝申し上げます。

開会式で「運動会はスポーツの競技会です。だから、勝利を目指さなくてはいけません。しかし運動会の目的は勝利だけではないことを皆さんは知っているはずですよ」という言葉を生徒に投げかけました。「応援する楽しさと応援される喜びを感じてください」とも伝えました。これは校長としての講話ではありますが、ここまでの練習と準備を通して、生徒たちが私に教えてくれたことでもあります。

一生懸命やることの格好良さ。一生懸命さへの賞賛。仲間を信じて先頭に立つリーダーたち。たとえ目立たなくても、みんなのために自分の役割を果たすこと。大人でもなかなかやりきれないこうした行動を、いとも簡単にやってのける栗中生を頼もしく思います。心は一つに「する」ものではなく、一つに「なる」ものなのだとしてくれました。

とはいえ、こうした姿は、運動会だけでにわかには作られたものではありません。3年生でいえば、入学以来2年数ヶ月をかけて積み重ねてきたものです。小さな積み木をみんなで積み続け、時には崩れることがあっても、またみんなで力を合わせ積み直す。その時々でリーダーが現れ、リーダーの輪を広げ、それぞれが自分のできることに真剣に取り組み、協力し意見をぶつけ合ってきた積み重ねが、5月の修学旅行を「心ひとつ」に成功させ、運動会で後輩を「心ひとつ」に引っ張りきったことにつながっていることを忘れてはいけません。そして1、2年生も、そんな3年生の姿を真剣に見て、感じとり、学び、共感して、自分たちの役割をしっかりと果たしたからこそ、運動会の成功があったのです。

応援をいただいた保護者や地域の皆様に、そうした生徒たちの成長の軌跡を感じていただけたら、とてもありがたく思います。

これからも行事は続きます。到達度確認テストを控えて学習にも力を入れなければなりません。「一夜づけ」では本当の成功には至らないことを、良く知っている栗中生ですから、しっかりと、そして着実に積み重ねをして日々を大切にしていってください。

●○7月の主な行事予定●○（詳しくは7月行事予定をご覧ください。）

1日（月）全校朝礼、専門委員会	2日（火）TGG（2学年）
3日（水）職員会議	4日（木）三者面談
5日（金）三者面談、漢字検定	6日（土）土曜授業、セーフティ教室
8日（月）食育朝礼、避難訓練、高校出前授業（3学年）、三者面談	
9日（火）三者面談	10日（水）安全指導
11日（木）三者面談	12日（金）高校出前授業（3学年）、三者面談
16日（火）生徒会朝礼、漢字コンテスト	17日（水）あだちからの日
18日（木）大掃除	19日（金）全校集会、職員会議
22日（月）夏季休業日始、サマースクール・夏季水泳教室始	
29日（月）サマースクール・夏季水泳教室終	



5月24日（土）～26日（月）3学年修学旅行

3年生は京都・奈良へ2泊3日の修学旅行に行ってきました。3日間とも晴天に恵まれ、収穫の多い充実した旅となりました。

1日目は7時に青井駅に集合し、まずは奈良へ。東大寺前でクラスごとに集合写真を撮り、奈良公園を班別行動で散策しました。たくさん鹿に驚きつつも、どのクラスも集合写真はかわいらしく鹿ポーズでした。朝早い集合にも関わらず、1日目からメリハリのある行動をとることができていました。

2日目は京都市内の班別行動。事前に自分達で計画したコースを、公共交通機関を利用して回りました。予定通りに回ることができず苦労もありましたが、班長を中心に班員と協力して臨機応変に行動しました。京都市内の神社仏閣を見学し、日本の伝統文化にも触れることができた1日でした。夜にはホテルで、舞妓鑑賞を行いました。初めて見る舞妓さんにくぎ付けになり、見入っていました。

3日目はタクシーを利用した班別行動。2日目に回ることが難しかった、中心地から離れた場所を巡りました。車内でタクシーの運転手さんから、神社仏閣の見所の説明を受けたり、おいしいグルメの話や、移動中も会話も楽しめました。帰りの新幹線では、疲れを感じさせることもなく、最後の時間を惜しむかのように、友達との会話で盛り上がりを見せていました。

2泊3日で、どんな学びがあったのでしょうか。それぞれ違うとは思いますが、確実に成長が見られた3日間であることに変わりはありません。自分達で何とかしよう、みんなと協力してやり遂げよう、一人一人が自覚しながら行動していたように感じられました。クラスの絆も学年の団結力もさらに深まりました。



6月8日（土）第44回運動会

晴天にも恵まれ、令和6年度運動会を実施しました。当日を迎えるまでに、学年練習や全体練習を通して、学年や学校全体で協力する力を身につけてきました。学年や全校で力を合わせ、ゴールを目指す経験は、これからの生活に必ず活かされることでしょう。生徒一人一人が自分の出る競技や係の役割、それまでの準備などで責任を果たし、仲間とともに楽しく、自分自身を高めることができたと思います。当日は朝早くから多くの実行委員や係生徒の準備に始まり、競技中は声援と笑顔があふれる素敵な運動会となりました。各競技に全力で取り組む真剣な眼差し、それを応援する声、どれもが心温まる栗中らしさ全開の運動会でした。何より勝敗にこだわらず、最後までやり抜いた姿はすばらしく、とても立派でした。集団で力を合わせて何かを作り出すことの楽しさを学んだ一日でもあったと思います。



ご参観いただいた地域の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。また、PTAの皆様のご協力により実施できたこと、重ねて御礼申し上げます。今後も本校の教育活動にご支援とご協力をお願い致します。

ご参観いただいた地域の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。また、PTAの皆様のご協力により実施できたこと、重ねて御礼申し上げます。今後も本校の教育活動にご支援とご協力をお願い致します。



